



# ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Monthly News

Vol. 328  
July  
2020

## トピックス

### お知らせ

▶ アジア防災センター  
中川雅章 新所長の就任

▶ 退職のお知らせ

### メンバー国との協力推進

2019年度アジア防災センター  
客員研究員プログラム  
活動報告

### アジア最新災害情報

アジア地域での洪水

## Asian Disaster Reduction Center アジア防災センター

〒651-0073  
神戸市中央区脇浜海岸通  
1-5-2 東館5F

Tel: 078-262-5540  
Fax: 078-262-5546  
editor@adrc.asia  
http://www.adrc.asia

© ADRC 2020

## ●お知らせ

### アジア防災センター 中川雅章 新所長の就任

このたび、アジア防災センター（ADRC）の所長に就任しました中川雅章です。これから、皆様方とともに、アジア・大洋州地域の防災能力の強化に貢献するための仕事ができますことを楽しみにしております。

仙台防災枠組を踏まえたメンバー国の多くの努力にも関わらず、近年、自然災害による被害は、増大しています。特に、世界各地で頻発する異常気象は、気候変動を踏まえた防災戦略の実施が、私たちにとって、もはや喫緊の課題であることを示しています。そして、今回の新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が、新たなリスクとして私たちの前に現れてきました。

多くの地域で人々が新たな危機に直面しています。しかし、「危機」という言葉は、必ずしも悪いことばかりを意味するわけではありません。よく知られているように英語のcrisisは、古代ギリシャ語のkrineinを語源とし、危機のほかに「転換点」という意味も持っています。日本語の「危機」も、危険と好機が合わさった言葉だと言われています。危機は、今までのやり方が通じなくなった時に、新しい方法を工夫し、より発展するチャンスでもあります。

「転換点」にいる我々は、自然災害による被害の軽減に向けて、どのように行動すべきでしょうか。多様な文化的背景を持つアジアの国々が、多角的な視点から新たな方法を模索することによって、この危機に立ち向かっていく方向性を見出していけるのではないかと考えています。

今年のアジア防災会議（ACDR）は、残念ながらこれまでのような対面での会議はできませんが、web会議を通じて、各国の様々な対応策を共有できる有益な機会になればと思います。アジア防災センターは、気候変動や新型コロナウイルスという新たな日常を踏まえつつ、新しい方法を模索しながら、引き続き、メンバー国と協力しつつ、防災情報の共有と人材育成を通じて、防災能力の向上に努めてまいります。



## 退職のお知らせ

2020年6月末をもちまして、鈴木弘二前所長が退職されました。新天地での今後のご活躍をお祈りいたします。

## ●メンバー国との協力推進

### 2019年度アジア防災センター客員研究員プログラム活動報告

ADRCでは、毎年アジア地域のメンバー国からの外国人研究員（VR: Visiting Researcher）の受け入れをしています。研究員は約3か月間、ADRCを拠点に日本に滞在し、防災の取組みや技術を学び、政府機関・国際機関・防災機関との協力と連携について学びます。これまで、27か国から合計117名がこのプログラムに参加しました。

2019年度においては、トルコ、韓国、ネパール、ブータン、タイ、スリランカからVRとしてこのプログラムに参加がありました。参加した6名のVRは、滞在期間中にそれぞれ研究テーマを持って、日本国内の国や地方自治体、大学、研究機関、NGOなどに訪問しました。例えば、VRは内閣府や兵庫県の関係施設などへの視察を行い、近年の防災対策について知見を得ることが出来ました。学際的には、山口大学を訪問し、防災分野における宇宙技術の研究事例について学びました。また、カエルキャラバンなどの地域レベルにおける防災訓練などにも参加し、住民との意見交換などもすることができました。最終的に、VRは多くの知見を学び、自国の防災力強化のため多くの知見を得ることが出来ました。



VRによる内閣府訪問

一方で、後期のプログラムに参加していた、スリランカのアラコーン客員研究員と、ネパールのカナル客員研究員については、新型コロナウイルスの影響により、当初帰国を予定していた4月初旬のフライトがキャンセルとなり、約40日の滞在延長となりました。その間、彼らにはそれぞれの国の新型コロナウイルスの状況、政府対応などについて情報を整理し、レポートを作成して頂きました。このレポートについては、前号でお知らせしました通り、ADRCのホームページで公開しています。（[https://www.adrc.asia/publications/disaster\\_report/covid19.php](https://www.adrc.asia/publications/disaster_report/covid19.php)）

## ●アジア最新災害情報

### アジア地域での洪水

モンスーンや梅雨前線の影響で、アジア各地において、豪雨による洪水や地すべりが多発しています。

モンスーンの影響を受けているインド（FL-2020-000164-IND）、バングラデシュ（FL-2020-000161-BGD）、ネパール（FL-2020-000165-NPL）、ミャンマー（FL-2020-000172-MMR）では、洪水、地すべりにより、多くの死者、被災者が出ています。また、中国（FL-2020-000147-CHN）では、長江流域で深刻な洪水被害が発生し、多くの死者が出るとともに、多くの河川で水位が上昇し、今後被害の拡大が懸念されています。日本（FL-2020-000160-JPN）では、7月に豪雨による洪水が発生し、特に九州地方において多くの被害が出ました。

詳細については、ADRCのホームページ（[https://www.adrc.asia/latest\\_j/](https://www.adrc.asia/latest_j/)）をご覧ください。

#### 問い合わせ・配信申し込み

このニュースレターに対するお問い合わせ、またEメールによる配信をご希望の方は [editor@adrc.asia](mailto:editor@adrc.asia) までEメールをお寄せください。